



# 出席証明書

2022-2023年度  
国際ロータリー第2730地区

(所属クラブ)

RC

(ご芳名)

殿

上記の方は、出席されたことを証明いたします。

## クラブ研修リーダー養成セミナー

2023年2月11日 (土)

国際ロータリー第2730地区  
ガバナー 山ノ内 文治



# ロータリーのブランディング

ARPIC

ロータリー公共イメージコーディネーター補佐

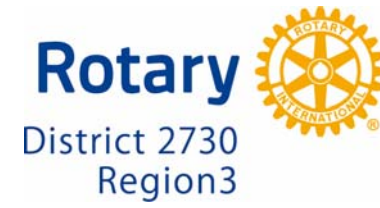
深尾兼好

## ブランディングとは

ブランド（Brand）という言葉は、  
英語の「Burned」=焼印を押すがその起源。  
「ブランド」とは、ロータリーという団体においては  
**一般市民が共通のイメージをもつ形のない価値**のようなもの。

つまりと他の団体と区別、差別する手段で、  
それは、**ロゴとグラフィック、活動やボイス**といった  
イメージを形成するアイテムに現れる。  
また「ブランディング」とは、ブランドをユーザーなどに  
浸透・認識させるための長期的な取り組みのことを指す。

誇りの象徴  
ロータリーの歯車



# ロータリーのロゴ



公式ロゴ

簡易公式ロゴ



例



## 組み合わせロゴ

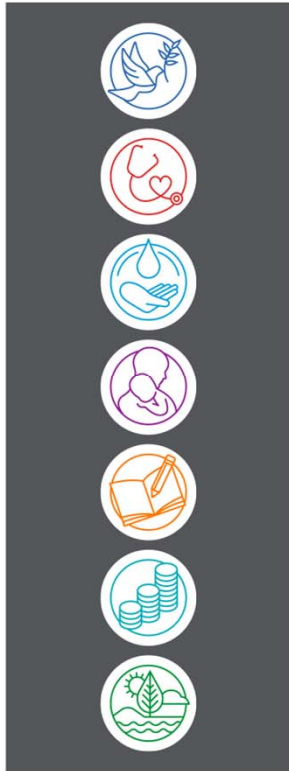
プログラム・イベント・パートナー団体・スポンサーとの組み合わせ



END POLIO NOWのロゴ



# ロータリーの重点分野のアイコン



重点分野名入りのカラーのアイコン：背景が薄い色の場合



重点分野名 (白抜き) 入りのカラーのアイコン：背景が濃い色の場合



重点分野名なしの黒のアイコン：背景が薄い色の場合



重点分野名なしの白抜きのアイコン：背景が濃い色の場合

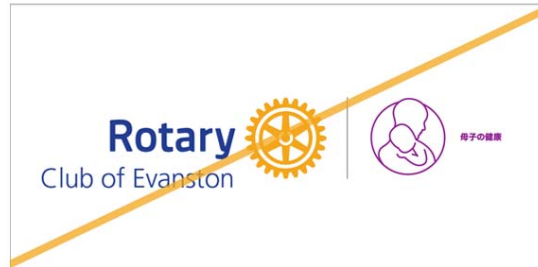




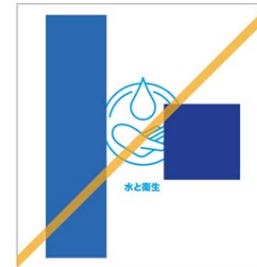
# 誤った使用例

## 重点分野：間違った使用法

重点分野のアイコンは、ロータリーの公式ロゴやクラブ、地区、ゾーン名入りロゴとの組み合わせロゴとして使用しないでください。



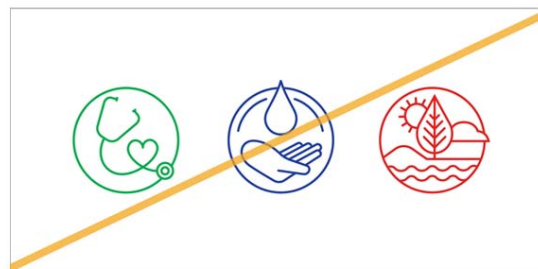
アイコンの一部を隠したり、改造したりしないでください。



アイコンを重ねないでください。



各アイコンの指定色は変更しないでください。



# ロータリーカラー



# ブランドボイス

「ブランドボイス」（または単に「ボイス」）とは、企業や団体のコミュニケーションで使う  
独特な語り口調や文体のこと。

ロータリーのボイスは「粘り強さ」「行動を促す力」「思いやり」「賢明さ」これらはロータリアンの  
個性を表す四つの特徴でもあり、ロータリーを人格化した場合の人柄や個性だと考えることができる。

## メッセージ作成

ロータリー会員を「行動人」として描写すること。

「ロータリーとは何か」という問いに対するシンプルで一貫した答えを提示するようなメッセージを作る。

例えば、

私たちは、世界中の地域社会で持続可能な変化を生むために手を取り合って行動します。

あらゆるメッセージでロータリーのボイスを使うことで、ロータリーらしさを表し、

「世界を変える行動人」としてロータリーが世界にもたらしている変化を伝える。

## ロータリーのビジョンとエッセンス

### ロータリーのビジョン

このビジョンは、会員の意欲と積極性を引き出し、ロータリーを未来へと導くもの。

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています

### ロータリーのエッセンス

エッセンスの声明は、ビジョンを土台として、ロータリーとは何かを一文で要約。

ロータリーは、さまざまな国や文化、職業のリーダーのネットワークであり、交流を通じてアイデアを広げ、世界中の地域社会に変化をもたらすために行動しています

# ロータリーの価値観と行動計画

## ロータリーの価値観

組織のあらゆる行動の土台となる信念を表す

親睦・高潔性・多様性・奉仕とリーダーシップ

## ロータリーの行動計画

国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを実現するため、  
ロータリーの活動の指針となる四つの優先事項が定められた

- 1,より大きなインパクトをもたらす
- 2,参加者の基盤を広げる
- 3,参加者の積極的なかわりを促す
- 4,適応力を高める

## 写真・動画

### ロータリーの動画のカスタマイズ

カスタマイズ可能な動画では、最後の8秒間にクラブ／地区の情報を挿入できるようになっている。  
音声のない30秒編と90秒編があり、ナレーション原稿を使って日本語で録音した音声を挿入できる。

### 使用許可の取得

写真でも動画でも、ウェブサイトやソーシャルメディアで使用する前に、写真／動画中で顔が識別できるすべての人から**署名入りの許可を書面で得る**ことが必要。これは、クラブの会員、奉仕活動の参加者や出席者、背景に写り込んだ人(歩行者など)すべてに適用される。

可能な限り、18歳未満の人が写った写真／動画の使用は避ける。18歳未満の人が写っている場合、その人の**保護者から書面で許可**が必要。

第三者が写真／動画を撮影した場合、撮影者が被写体から写真／動画や音声の使用許可を得ていることを確認する。

ご清聴ありがとうございました。  
ございました。